言葉4　方言と共通語

方言と共通語

表現や発音などに、地域ごとの特色が表れた言葉を**方言**という。これに対して、全国どこでも通用するような言葉を**共通語**という。

言葉は、地域だけではなく、所属する集団や世代などによっても違（ちが）いがみられることがあり、これを社会方言という。

表現の違い

方言は、共通語にはない語句がみられたり、同じ語句でも共通語と意味が異なったりする。

（例）　自分が出したものはなおしてよ。（西日本の方言）
　　　自分が出したものは片づけてよ。（共通語）

方言	共通語
かたす・なおす・のける	片づける
ほかす・ほうる・うっちゃる	捨てる
……や・……じゃ	……だ

発音の違い

方言と共通語では、同じ語句でもアクセントなどの発音の仕方が異なることがある。

・共通語　　橋を渡（わた）る。　　箸（はし）で食べる。

・近畿（きんき）地方の方言　　橋　　箸

確認テスト

(1) 次の中から共通語を選びなさい。

ア 今日は休みだ。　**イ** 今日は休みや。
ウ 今日は休みじゃ。

(2) 次の方言を共通語で言うとどうなるか答えなさい。

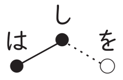
かたす（東日本の方言）・なおす（西日本の方言）

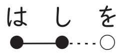
(3) 次の方言を共通語で言うとどうなるか答えなさい。

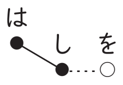
なげる（北海道・東北地方など）・ぶちゃる（北陸地方など）
うっちゃる（関東地方・東海地方など）・ほかす（近畿地方など）
うしつる（九州地方など）・してぃゆん（奄美群島・沖縄県など）

(4) 次の――線部を共通語で言うときの発音を選びなさい。

<u>橋</u>を渡る。

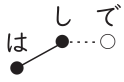
ア 

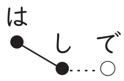
イ 

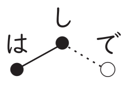
ウ 

(5) 次の――線部を共通語で言うときの発音を選びなさい。

<u>箸</u>で食べる。

ア 

イ 

ウ 

(6) 次の各文は共通語、方言のどちらの説明か。共通語は**ア**、方言は**イ**で、それぞれ答えなさい。

① その地方の生活や文化を反映した言葉である。
② 不特定多数の人々を対象とした文章や、日常生活を離(はな)れた抽象(ちゅうしょう)的な内容を表す文章で用いられる。

①
②